

令和6(2024)年度栃木県防災図上総合訓練企画運営業務委託仕様書

本仕様書は、栃木県（以下「甲」という。）が委託する「栃木県防災図上総合訓練企画運営業務」（以下「本業務」という。）を受託する者（以下「乙」という。）の業務について、必要な事項を定めるものである。

1 業務名

令和6(2024)年度栃木県防災図上総合訓練企画運営業務

2 業務の目的

甲では、台風や線状降水帯等により突発的な豪雨災害や県内直下型地震の大規模災害の発生を想定した県・茂木町共催図上訓練、県災害対策本部事務局図上訓練及び事務局グループ別状況付与型訓練（以下「図上訓練」という。）を実施し、甲、市町、関係機関等の災害時の対応能力向上等を図ることとしている。

本委託業務では、甲が実施を予定している合計3回の訓練において、甲が指定する訓練資料等の作成、訓練当日の運営、訓練内容の評価（マニュアル改善の提案等を含む）等を実施することにより、甲の訓練企画・運営の効率化、関係資料の質の向上を図るものである。

3 委託期間

契約締結の日から令和7(2025)年3月21日(金)まで

4 業務委託を予定している図上訓練の概要

※栃木県災害対策本部組織体制及び業務については別添「栃木県災害対策本部分担業務」のとおり

(1) 県・茂木町共催図上訓練（防災図上総合訓練）

ア 訓練項目

(ア) 県図上訓練

県災害対策本部事務局訓練

県災害対策本部会議運営訓練（※訓練評価のみ委託）

(イ) 町図上訓練

町災害対策本部事務局訓練

町災害対策本部会議運営訓練（※訓練評価のみ委託）

実動訓練（※訓練評価のみ委託）

イ 実施日時

(ア) 県図上訓練

令和6(2024)年8月5日(月)9:00~16:30

(イ) 町図上訓練

令和6(2024)年8月5日(月)9:00~12:00

ウ 実施場所

(ア) 県図上訓練

栃木県庁8階 危機管理センター

(イ) 町図上訓練

茂木町役場 町内実動訓練場所

エ 想定される災害種別

風水害(線状降水帯発生に伴う豪雨災害・土砂災害等の発生)

オ 訓練実施方法(県災害対策本部事務局訓練、町災害対策本部事務局訓練)

状況付与型シミュレーション訓練

カ 参加人数

(ア) 県図上訓練(県災害対策本部事務局訓練)

種別	参加者	人数
コントローラー	県職員	15名程度
	市町職員	5名程度
プレーヤー	県職員	80名程度
	国機関、ライフライン事業者	20名程度
合計		120名程度

(イ) 町図上訓練(町災害対策本部事務局訓練)

種別	参加者	人数
コントローラー	町職員	5名程度
	県職員	5名程度
プレーヤー	町職員	20名程度
	国機関、ライフライン事業者	5名程度
合計		35名程度

(2) 県災害対策本部事務局図上訓練

ア 実施時期

令和6(2024)年11月 6時間程度(予定)

イ 実施場所
栃木県庁 8階 危機管理センター

ウ 想定される災害種別
地震（県内直下型地震の発生に伴う被害の発生）

エ 訓練実施方法
討議型訓練

オ 参加人数

種 別	参 加 者	人 数
プレーヤー	県職員	40名程度
	市町職員	5名程度
	国機関、ライフライン事業者	5名程度
合計		50名程度

(3) 事務局グループ別状況付与型訓練

ア 実施時期及び回数
令和6(2024)年6月～7月の期間に1回 2時間程度（予定）

イ 実施場所
栃木県庁 8階 危機管理センターほか

ウ 想定される災害種別
風水害（台風接近に伴う豪雨災害・土砂災害等の発生）

エ 訓練実施方法
状況付与型シミュレーション訓練

オ 参加人数
80名程度

5 訓練の手法等

(1) 県・茂木町共催図上訓練

ア 訓練内容

(ア) 訓練想定

a 県図上訓練

線状降水帯により突発的に豪雨災害が発生し、災害対策本部設置直前から約6時間の初動対応フェーズを想定

b 町図上訓練

線状降水帯により突発的に豪雨災害が発生し、災害対策本部設置直前から約3時間の初動対応フェーズを想定

c 参考事項

別添「R6年度栃木県防災図上総合訓練想定イメージ図」のフェーズの事態対処①を実施するイメージ

イ 訓練方法

別添「県・茂木町共催図上訓練関係資料一覧表」の作成資料に基づいて付与された被災状況等により、甲と1つの町が共催して、双方の災害対策本部等を設置した訓練を行う。実際の災害時に近い場面設定の中で、訓練参加者がそれぞれの役割で災害を模擬体験し、意思決定や連絡調整等の対応行動を実際に行う対応中心の訓練方法とする。そのため参加者の対応のトリガーは、時間比率1：1で行う状況付与を基本とし、必要な被害等の想定は、実際の地形や発災時の危険度等を踏まえて設定する。

(2) 県災害対策本部事務局図上訓練

ア 訓練内容

(ア) 訓練想定

県内直下型地震を想定し、別添「R6年度栃木県防災図上総合訓練想定イメージ図」のフェーズの事態対処①の初動期末期から事態対処②の応急対応期の活動内容の検討及び活動フェーズを想定。

イ 訓練方法

別添「県災害対策本部事務局図上訓練関係資料一覧表」の作成資料に基づいて逐次状況を付与し時系列的に実施すべき行動について進行役による質問と参加者からの回答を繰り返す方法とする。

この際、最低限以下のテーマについて参加者が対応を深掘りし、参加者同士連携し議論が深まるような資料を作成するとともに、司会者は進行を実施する。

〈テーマ〉

- ・ 情報処理～情報分析
- ・ 人命救助、生活支援等の活動規模に関する調整
- ・ 孤立集落への支援調整

- ・ライフライン復旧に関する見積・活動調整
- ・物的・人的支援の受援調整

(3) 事務局グループ別状況付与型訓練

ア 訓練内容

(ア) 訓練想定

台風接近に伴う豪雨災害・土砂災害等の発生

イ 訓練方法

別添「事務局グループ別状況付与型訓練関係資料一覧表」の作成資料に基づいて栃木県災害対策本部事務局の各グループ・チームの分担業務（別添「栃木県災害対策本部分担業務」参照）について、時系列的に状況に即した業務を実施する実習・体験型の訓練方法とする。

6 業務内容

(1) 県・茂木町共催図上訓練

ア 訓練事前準備

(ア) 訓練関係資料作成

別添「県・茂木町共催図上訓練関係資料一覧表」に基づいて気象庁等の関係機関と調整し、資料の作成及び修正を行い、必要部数を提出期限までに提出すること。

この際、資料については過去の線状降水帯発生等に伴う突発的な豪雨災害・土砂災害等の実例・教訓を反映した詳細な情報設定等を行うこと。また、訓練中に甲及び関係機関の参加者が円滑な連携を図れるよう作成するとともに、訓練中の対応において必要となる情報量を十分に満たすこと。

甲と町の訓練関係資料については、甲と町と調整の上、別々の資料が必要な場合はそれぞれ作成すること。

(イ) 訓練説明会の開催

甲と町の各訓練実施に当たり事前説明会を、原則として「プレーヤー」、「コントローラー」向けにそれぞれ1回実施する（web開催も可）。この際、説明会資料の作成を行うこと。

イ 訓練当日の運営及び訓練内容の評価・記録

(ア) 訓練運営

甲及び町会場において当日の訓練進行支援、コントローラーの進捗管理及びプレーヤーが状況付与に対して適切に対応するための助言等、訓練運営の支援を行う。

(イ) 訓練内容等の評価及び記録

甲及び町の各訓練において訓練内容の評価を行う。また、訓練状況について写真撮影及び記録を行うこと。

(ウ) 支援体制の構築

a 訓練運営員の配置

訓練運営の業務に係る必要人数については甲と協議の上決定するものとするが、合計6名（県3名、町3名）程度とする。

b 訓練評価者及び記録員の配置

訓練内容等の評価及び記録の業務に係る必要人数については甲と協議の上決定するものとするが、合計6名（県3名、町3名）程度とする。

※業務に支障のない範囲でaとbの人員は兼ねることができる。

ウ 訓練結果等の情報整理

(ア) 甲及び町の各訓練参加者等アンケートの収集・整理

アンケートの回答をとりまとめ、設問ごとの選択肢回答を定量的に整理するとともに、検証会資料として活用するため、甲と協議し、グラフ化等統計的に可視化した資料を作成すること。

エ 検証会資料の作成

以下の事項について、甲及び町の各訓練をまとめた検証会資料を作成すること。

- ・訓練の企画概要
- ・訓練当日の講評
- ・アンケート集計結果
- ・訓練評価結果書（各種マニュアルの改善点を含む）

オ 検証会開催

作成した検証会資料をもとに訓練の評価報告及び今後検討すべき課題を抽出し、訓練や災害対策本部活動に関する改善点や提案等（各種マニュアルの改善点を含む）を行う検証会を開催する。

カ 完了報告書の作成

本業務の結果及び本業務において作成した資料をとりまとめの上、完了報告書を提出する。

(2) 県災害対策本部事務局図上訓練

ア 訓練事前準備

(ア) 訓練関係資料作成

別添「県災害対策本部事務局図上訓練関係資料一覧表」に基づいて、気象庁等の関係機関と調整し、資料の作成及び修正を行い、必要部数を提出期限までに提出すること。

この際、資料については甲の地理的特性や令和6年能登半島地震等の過去の震災の実例・教訓、地震被害想定調査等を反映した詳細な情報設定等を行うこと。また、訓練中に甲及び関係機関の参加者が円滑な連携を図れるよう作成するとともに、訓練中の対応において必要となる情報量を十分に満たすこと。

(イ) 訓練説明会の開催

訓練実施に当たり事前説明会を、原則として1回程度実施する。この際、説明会資料の作成を行うこと。

イ 訓練当日の運営及び訓練内容の記録

(ア) 訓練運営

訓練中は進行役（ファシリテーター）を主として担うこと。

また、訓練参加の方法として、web参加ができるようにすること。

(イ) 訓練内容等の評価及び記録

訓練内容の評価を行う。また、訓練状況について写真撮影及び記録を行うこと。

(ウ) 支援体制の構築

a 訓練運営員の配置

訓練運営の業務に係る必要人数については甲と協議の上決定するものとするが、合計3名程度とする。

b 訓練評価者及び記録員の配置

訓練内容等の評価及び記録の業務に係る必要人数については甲と協議の上決定するものとするが、合計3名程度とする。

※業務に支障のない範囲でaとbの人員は兼ねることができる。

ウ 訓練結果等の情報整理

アンケートの回答をとりまとめ、設問ごとの選択肢回答を定量的に整理するとともに、検証会資料として活用するため、甲と協議し、グラフ化等統計的に可視化した資料を作成すること。

エ 検証会資料の作成

以下の事項についてまとめた検証会資料を作成すること。

- ・ 訓練の企画概要
- ・ 訓練当日の講評
- ・ アンケート集計結果
- ・ 訓練評価結果書（各種マニュアルの改善点を含む）

オ 検証会開催

作成した検証会資料をもとに訓練の評価報告及び今後検討すべき課題を抽出し、訓練や災害対策本部活動に関する改善点や提案等（各種マニュアルの改善点を含む）を行う検証会を開催する。

カ 完了報告書の作成

本業務の結果及び本業務において作成した資料をとりまとめの上、完了報告書を提出する。

(3) 事務局グループ別状況付与型訓練

ア 訓練関係資料作成

別添「事務局グループ別状況付与型訓練関係資料一覧表」に基づいて、気象庁等の関係機関と調整し、資料の作成及び修正を行い、必要部数を提出期限までに提出すること。

イ 訓練方法の助言

作成資料を基に、訓練方法の助言を行う。

7 業務実施体制

(1) 打合せ協議等

乙は、本業務の主要な区切りにおいて、検討結果を整理し、甲と打ち合わせるものとする。打合せ等の記録の作成は、乙が行うものとする。（1回の訓練について、着手時・事前説明会前・訓練直前・検証資料作成後等の4回を想定。打合せ回数は訓練毎に甲と乙が協議の上決定）

(2) 進捗管理等

乙は甲に対し業務計画スケジュールを示し、適宜進捗報告を行うものとする。

(3) 業務担当者等

契約締結後、速やかに業務担当者及び作業員（後方支援者も含む）について、報告すること。業務担当者及び作業員に変更・追加が発生する場合も同様とする。

(4) 連絡体制

緊急時の連絡体制を確保し、連絡体制図（後方支援体制を含む）を提出すること。連絡体制に変更・追加が発生した場合も同様とする。

8 成果品

本業務の成果品は、以下のとおりとする。

なお、紙媒体による場合は日本工業規格A4版、簡易製本、単色刷りを原則とすること。ただし、図表等については日本工業規格A3版、カラー印刷等、適宜上記によらない形式で提出すること。提出書類等の各々の提出期限及び必要部数については、甲の指定による期限を厳守しなければならない。

乙は、成果品として提出した電子データが正しく読むことができないなど、その他不適当な入力が発見された場合には、正しく読めるように入力し直すなど補修作業を行うこととする。

また、電子データは電子媒体（DVD-R等）により納品するものとする。

- (1) 完了報告書（紙媒体1部、電子データ一式）
- (2) 当該業務の遂行過程で取得し、または作成した資料（電子データ一式）

9 その他

- (1) 業務成果物（著作権及び使用権を含む）は全て甲に帰属する。
- (2) 乙が本業務を実施するに当たっては、関係法令を順守し、甲と協議を重ねながら、適正に履行すること。
- (3) この仕様書に明示されていない事項又は業務上疑義が生じた場合は、甲乙協議のもと業務を進めるものとする。

また、甲は契約期間中のいつでも、業務状況について、乙に対して報告を求めることができるものとする。

- (4) 本仕様書に記載の成果と同等以上の成果が得られる場合、甲乙協議の上、仕様書の内容を一部変更することができるものとする。
- (5) 乙が本業務を実施するに当たって取り扱う個人情報、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に基づいて取扱いに十分留意し、漏えい、滅失及びき損の防止その他個人情報の保護に努めるものとする。
- (6) 上記に関わらず、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。

10 問い合わせ先

栃木県危機管理防災局危機管理課災害対策担当
028-623-2136

県・茂木町共催図上訓練関係資料一覧表

資料名	想定する資料内容
訓練シナリオ	訓練で発生する主な事象に対して想定される訓練参加機関（県及び市町、関係機関等）の対処行動について、訓練参加機関別に時系列で整理したもの
訓練実施計画	訓練目的や日時、実施内容等訓練全体の計画を示したもの
被害想定	訓練で用いる被害想定を記載したもの ※気象庁等の関係機関と調整して、茂木町及びその他市町に関し、土砂災害、河川の氾濫に伴う災害で、人的・物的被害等の発生を想定する。なお、訓練上の発災前後5日程度の気象の予報・情報、消防庁及び国土交通省等の関係機関が発出する注意喚起と災害発生時に予定する措置を想定する
状況付与一覧表	市町・住民・報道機関・関係機関等からの要請や情報提供等の付与項目の詳細を明示した一覧表 ※作成付与数については、県・町と協議のうえ、栃木県災害対策本部に関するものは訓練1日につき250本程度、町災害対策本部に関するものは150本程度とする
状況付与票	付与項目ごとに付与内容を記載したもの
被災現場の画像等	被害想定や状況付与に応じた現地の被災画像等
発災から訓練開始までの初期情報	訓練開始までに判明した被害状況や県・町の活動内容等を記載したもの
訓練実施規定	訓練のルールを記載したもの
訓練会場配置図	訓練に参加する各チームの配席図
コントローラー資料	コントローラーの活動内容を示したコントローラー運営要領、要領に付随して必要となる資料
訓練評価資料	各チームの対応状況等を評価するためのチェックリスト等訓練を評価する際必要な資料
訓練アンケート	訓練参加者に対して訓練の課題等を確認するためのもの ※アンケート形式は、Web 回答形式を基本としつつ、Microsoft Excel 又は Word 形式でも回答様式を作成すること。なお、アンケートは訓練前に参加者へ配付するものとする
その他資料	上記以外に必要な資料

県災害対策本部事務局図上訓練関係資料一覧表

資料名	想定する資料内容
訓練シナリオ	訓練で発生する主な事象に対して想定される訓練参加機関（県及び市町、関係機関等）の対処行動について、訓練参加機関別に時系列で整理したもの
訓練実施計画	訓練目的や日時、実施内容等訓練全体の計画を示したもの
被害想定	訓練で用いる被害想定を記載したもの ※気象庁等の関係機関と調整して、県内直下型地震に伴う震災で、県内市町の人的・物的被害等の発生を想定する。なお、訓練上の発災後5日程度の気象の予報・情報、消防庁及び国土交通省等の関係機関が発出する注意喚起と災害発生時に予定する措置を想定する
状況付与計画	市町・住民・報道機関・関係機関等からの要請や情報提供等の付与項目の詳細を明示したもの
被災現場の画像等	被害想定や状況付与に応じた現地の被災画像等
発災から訓練開始までの初期情報	訓練開始までに判明した被害状況や県・町の活動内容等を記載したもの
訓練実施規定	訓練のルールを記載したもの
訓練会場配置図	訓練に参加する各チームの配席図
訓練評価資料	各チームの対応状況等を評価するためのチェックリスト等訓練を評価する際必要な資料
訓練アンケート	訓練参加者に対して訓練の課題等を確認するためのもの ※アンケート形式は、Web 回答形式を基本としつつ、Microsoft Excel 又は Word 形式でも回答様式を作成すること。なお、アンケートは訓練前に参加者へ配付するものとする
その他資料	上記以外に必要な資料

事務局グループ別状況付与型訓練関係資料一覧表

資料名	想定する資料内容
訓練シナリオ	訓練で発生する主な事象に対して想定される訓練参加機関（県及び市町、関係機関等）の対処行動について、訓練参加機関別に時系列で整理したもの
訓練実施計画	訓練目的や日時、実施内容等訓練全体の計画を示したもの
被害想定	訓練で用いる被害想定を記載したもの ※気象庁等の関係機関と調整して、県内市町の土砂災害、河川の氾濫に伴う災害で、人的・物的被害等の発生を想定する
状況付与一覧表	市町・住民・報道機関・関係機関等からの要請や情報提供等の付与項目の詳細を明示した一覧表 ※作成付与数の指定はなし
発災から訓練開始までの初期情報	訓練開始までに判明した被害状況や県・町の活動内容等を記載したもの
その他資料	上記以外に必要となる資料